

金融市場NOW

半導体メモリー価格下落は一時的か

IoT社会の到来や動画配信の増加等で今後の需要は旺盛

- ▶ 半導体メモリーの価格下落が続く。スマホ販売の減速や供給過剰が原因か。
- ▶ IoT社会の到来や動画配信の増加等で、半導体メモリー需要の拡大が予想される。半導体関連株の動きを示すSOX指数は現在の調整局面から脱し、再び上昇基調入りするものと思われる。

～半導体メモリー(注1)の価格下落が続く～

- 半導体メモリーの代表品種で、データの一時記憶に使うDRAMの価格下落が続いています。指標品目の一つであるDDR(ダブルデータレート)(注2)4型の4ギガ(10億)ビット品のスポット(随時契約)価格は、中国需要の盛り上がり等で急上昇した2017年11月頃をピークに、足元まで下落傾向を続けています。DRAMと並ぶ半導体メモリーの代表品種、NAND型フラッシュメモリーも値下がりが続いています。指標品目であるTLC(トリプルレベルセル)の128ギガビット品は2017年11月頃を境に下げ足を速めています(図表1)。

(注1) 半導体メモリーとは、半導体の回路を電氣的に制御することで、データを記憶保持する役割を持つ半導体回路装置を指します。磁気や光学ディスク装置等と比較して、データの読み書きが速い、記憶密度が高い等の特徴があります。電源を切ると記憶内容が失われるものを揮発性メモリー、失われないものを不揮発性メモリーといいます。前者の例ではDRAM(Dynamic Random Access Memory)、後者ではフラッシュメモリー等が挙げられます。(注2) コンピュータ内の回路や装置間の通信の高速化などに用いられる送受信制御方式の一つ。

～スマホ販売の減速やメーカーの量産が影響か～

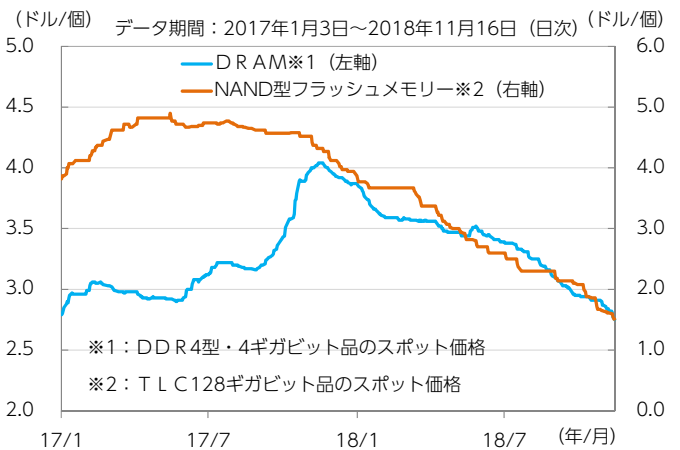
- 半導体メモリー価格下落の主な要因として、1) 米中貿易摩擦等で景気の先行きに不透明感が強まる中、消費者の節約志向が広がり、スマホ販売が中国を中心に減速したこと、2) 好調な市況が持続するとの見通し等から大手DRAMメーカーが増産に走り、供給過剰となったこと等が挙げられています。

～IoT社会の到来等で需要拡大が見込まれる～

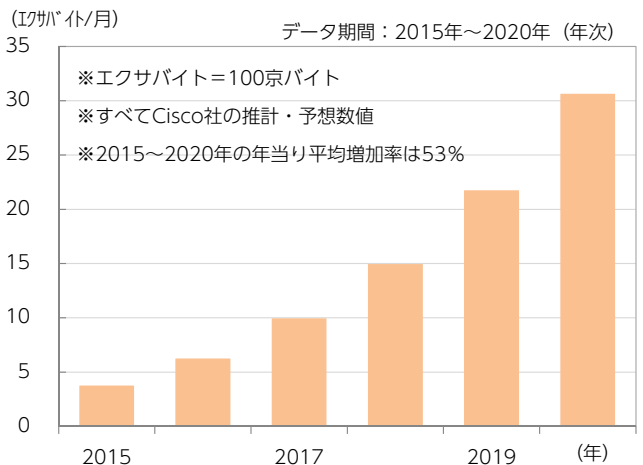
- 一部では半導体市況は昨年末頃を境に不況期入りしたとする見方もあるようです。しかし、全てのモノがインターネットにつながるIoT(インターネットオブシングス)社会の到来や、動画配信の増加、AI(人工知能)の普及等を背景とするデータ通信量の拡大(図表2)に伴い、その処理等を担うメモリー需要は一段と高まるものと思われる、現在の調整は一時的であると考えています。
- 半導体メモリー市況の軟化等を背景に、SOX指数(フィラデルフィア半導体株指数)は9月初旬以降、調整局面入りしています(図表3)。しかし、同メモリー需要は今後回復に向かうと思われること、予想PER(株価収益率)が約7年ぶりの水準まで低下していること等を考えると、現在は売られ過ぎの状態にあると見ています。

出所) 図表1～2はブルームバーグ、図表3はCisco社のデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

図表1: 半導体メモリー価格(スポット価格)



図表2: 全世界のモバイルデータ通信量



図表3: SOX指数と同指数予想PER



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>